

貸借対照表

2024年 3月31日現在

設置者 学校法人中京法律学園 (単位:円)

資産の部				負債の部			
科目	2023/3/31	2024/3/31	増減	科目	2023/3/31	2024/3/31	増減
固定資産	166,102,787	157,186,682	-8,916,105	固定負債	0	0	0
有形固定資産	165,927,187	157,011,082	-8,916,105	長期借入金	0	0	0
土地	33,332,837	33,332,837	0				0
建物	81,582,208	74,876,832	-6,705,376	流動負債	129,444,275	103,461,681	-25,982,594
構築物	0	0	0	短期借入金	0	0	0
教育研究用機器備品	21,210,748	19,393,207	-1,817,541	手形債務	0	0	0
管理用機器備品	4,942,672	4,246,944	-695,728	未払金	0	3,064,460	3,064,460
図書	24,858,722	25,161,262	302,540	前受金	129,360,000	100,077,000	-29,283,000
車輛	0	0	0	預り金	84,275	320,221	235,946
							0
その他の固定資産	175,600	175,600	0	負債の部合計	129,444,275	103,461,681	-25,982,594
電話加入権	175,600	175,600	0	基本金の部			
引当特定預金	0	0		科目	2023/3/31	2024/3/31	増減
				第1号基本金	476,335,899	479,937,159	3,601,260
流動資産	1,210,643,768	1,215,845,111	5,201,343	第2号基本金	0	0	0
現金・預金	690,282,768	699,121,111	8,838,343	第3号基本金	0	0	0
有価証券	500,000,000	500,000,000	0	第4号基本金	15,000,000	15,000,000	0
未収入金	20,361,000	16,724,000	-3,637,000	基本金の部合計	491,335,899	494,937,159	3,601,260
仮払金	0	0	0	消費収支差額の部			
資産の部合計	1,376,746,555	1,373,031,793	-3,714,762	科目	2023/3/31	2024/3/31	増減
				年度消費支出準備金	0	0	0
				翌年度繰越消費収入超過金	755,966,381	774,632,953	18,666,572
				翌年度繰越消費支出超過金	0	0	0
				消費収支差額の部合計	755,966,381	774,632,953	18,666,572
				負債の部、基本金の部および消費収支差額の部合計			
				科目	2023/3/31	2024/3/31	増減
				負債の部、基本金の部および消費収支差額の部合計	1,376,746,555	1,373,031,793	-3,714,762

注記
1.減価償却費の累計額の合計額 326,387,303
2.徴収不能引当金の合計額 0円
3.担保に供される資産の種類及び額 該当なし
4.翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額なし

2023年度事業活動収支計算書

2023年 4月 1日から
2024年 3月31日まで

(単位:円/%)

教育活動収支	収入の活動	科 目	本年度予算額(A)	本年度決算額(B)	増減(B-A)	進捗率(B/A)
		学生生徒等納付金	158,890,000	158,562,200	-327,800	99.8%
		手数料	650,000	584,650	-65,350	89.9%
		寄付金	30,000	20,000	-10,000	66.7%
		経常費等補助金	3,450,000	3,947,992	497,992	114.4%
		付随事業収入	1,200,000	2,590,218	1,390,218	215.9%
		雑収入	600,000	472,000	-128,000	78.7%
		教育活動収入計	164,820,000	166,177,060	1,357,060	100.8%
		支出の活動	科 目	本年度予算額(A)	本年度決算額(B)	増減(B-A)
	人件費		86,340,000	84,692,000	-1,648,000	98.1%
	経費		71,020,000	62,864,230	-8,155,770	88.5%
	予備費		5,000,000	0	-5,000,000	-
	教育活動支出計		162,360,000	147,556,230	-14,803,770	90.9%
	教育活動収支差額		2,460,000	18,620,830	16,160,830	756.9%
教育活動外収支	収入の活動	科 目	本年度予算額(A)	本年度決算額(B)	増減(B-A)	進捗率(B/A)
		受取利息・配当金	2,500,000	3,647,002	1,147,002	145.9%
		その他の教育活動外収入	0	0	0	-
		教育活動外収入計	2,500,000	3,647,002	1,147,002	145.9%
	支出の活動	科 目	本年度予算額(A)	本年度決算額(B)	増減(B-A)	進捗率(B/A)
		借入金等利息	0	0	0	-
		その他の教育活動外支出	0	0	0	-
		教育活動外支出計	0	0	0	-
	教育活動外収支差額		2,500,000	3,647,002	1,147,002	145.9%
	経常収支差額		4,960,000	22,267,832	17,307,832	448.9%
特別収支	収入の活動	科 目	本年度予算額(A)	本年度決算額(B)	増減(B-A)	進捗率(B/A)
		資産売却差額	0	0	0	-
		その他の特別収入	0	0	0	-
		特別収入計	0	0	0	-
	支出の活動	科 目	本年度予算額(A)	本年度決算額(B)	増減(B-A)	進捗率(B/A)
		資産処分差額	0	0	0	-
		その他の特別支出	0	0	0	-
		特別支出計	0	0	0	-
	特別収支差額		0	0	0	-
基本金組入前当年度収支差額		4,960,000	22,267,832	17,307,832	448.9%	
基本金組入額合計		-3,300,000	-3,601,260	-301,260	109.1%	
当年度収支差額		1,660,000	18,666,572	17,006,572	1124.5%	
前年度繰越収支差額		736,908,144	755,966,381	19,058,237	102.6%	
翌年度繰越収支差額		738,568,144	774,632,953	36,064,809	104.9%	

(参考)

事業活動収入計	164,820,000	166,177,060	1,357,060	100.8%
事業活動支出計	162,360,000	147,556,230	-14,803,770	90.9%

財産目録

2024年3月31日現在

設置者 学校法人中京法律学園

(単位:円)

摘要		金 額	合 計
《資産》			
固定資産			
土地	名古屋市東区徳川町1804 3,329㎡		33,332,837
建物	校舎 鉄筋コンクリート4階建 延 2,085.50㎡		74,876,832
構築物			0
教育研究用機器備品			19,393,207
管理用機器備品			4,246,944
図書			25,161,262
電話加入権	(052)935-3664・3625 (052)937-0938		175,600
固定資産合計			157,186,682
流動資産			
現金・預金			
現金		1,058,064	1,058,064
預金	三菱UFJ銀行大曾根支店他2行	698,063,047	698,063,047
有価証券		500,000,000	500,000,000
未徴収金		16,724,000	16,724,000
流動資産合計			1,215,845,111
資産合計			1,373,031,793
《負債》			
流動負債			
未払金			3,064,460
前受金			100,077,000
預り金			320,221
流動負債合計			103,461,681
負債合計			103,461,681
正味財産			1,269,570,112

2023年度 事業報告

中京法律学園の経営にあたり、2023年 4月 1日から2024年 3月31日までにを行った事業活動に関する主な状況及びその成果について以下の通り報告します。

理事長	萩 原 茂 安
校長	加 藤 佐 千 夫
事務長	稲 吉 幸 男

1. 学校事業に関する活動状況について

- (1) 今年度には、国内に大きな影響を与えた新型コロナ禍は終息した状況となり、私たちの生活行動は通常の活動に戻りました。このような情勢の変化を踏まえて本校では全面的に講義形式を対面授業方式に切り替えて実施することができました。
- (2) 対面授業の復活実施により、学生には落ち着いた態度で学習に取り組む姿勢に加えて、学友との意見交換や友人と活動を共にする学生の姿などが見られるようになり、学校の存在意義と健全な運営の必要性と責任を痛感することとなりました。
- (3) 今年度から施行した「学生等に対する報奨制度」を校内に告知しましたところ、学生自身が目標とする資格試験に向けた勉学に励み、司法試験、司法書士、公務員試験、行政書士試験等に合格する成果を挙げることができました。
- (4) 調査研究活動について
本校が今後も健全な学校運営を継続していくには、18歳人口の減少問題、価値観の多様化の動きなどから新たに生ずる様々な問題にも的確な対応が必要であります。
今後の本校にふさわしい在り方を検討し、これまでの運用を合理化の視点から見直すことに加え、長期的な視点からの運営の改革の方途を提案した資料として「中期財政モデル策定調査会報告書」を策定し、令和5年11月11日に理事会に報告を、令和6年3月9日の評議員会にも報告をすることができました。
- (5) 今後の事業執行について
事業計画に定められた事業の執行については、教職員の頑張りにより円滑に実施することができました。その結果、財政収支は黒字となりました。
- (6) 今後の学校運営におきましても、教職員の有効・適切な指導相談を基本とした学生と信頼関係を築きながら、教育活動が円滑にその役割を遂行していくことにより、地域における本校の持続的な成長と存在感の向上に向けた取り組みを続けてまいります。

2. 2023年度の在籍学生数の状況について

(人)

	1年	2年	3年	4年	計
法律科	53	32	39	55	179
実務法律科	18	21			39
行政教養科	8				8
計	79	53	39	55	226
法律研究科	7				7
合計					233

3. 役員及び教職員等に関する状況について

(人)

区分	期首	期末	増減	説明
理事	6	5	△ 1	3名退任、2名新任
監事	2	2	0	期間内での増減はありません
評議員	18	18	0	〃
教員	5	5	0	〃
職員	5	5	0	〃
講師	29	29	0	〃

4. 理事会及び評議員会の活動に関する状況について

区分	種別	開催回数	審議件数	報告件数
理事会	定例	4	19	11
	臨時	1	1	0
評議員会	定例	2	9	6

5. 施設の整備に関する状況について (2年度にまたがる大型契約)

今年度における該当事項はありません。

6. 決算の概況について

学校運営の主体となる「教育活動収支」決算は、次のとおりです。

(1) 当年度の決算概況／前年度決算(参考)

(千円／%)

区分	当年度決算額(A)	前年度決算額(B)	参考(A/B)
教育活動収入額	166,177	171,230	-3.0%
教育活動支出額	147,556	145,254	1.6%
教育活動収支差額	18,620	25,976	-28.3%

(2) 借入金及び基本財産・不動産・積立金の処分

今年度における該当事項はありません。

7. 寄付行為の変更について

(1) 今年度における該当事項はありません。

(2) 国におきまして、私立学校法の一部改正が施行されましたことにより、本校の寄付行為の改正が必要になってきますので、今後検討してまいります。

8. 中央大学との関係について

(1) 本校の入学式[2023年 4月 5日(水)]及び卒業式[2024年 3月22日(金)]には、中央大学通信教育部長がご臨席され祝辞を戴くことができました。

(2) 本校主催の講演会[2023年11月14日(火)]において、遠藤中央大学通信教育部長(現中央大学法学部長)をお招きしご講演を戴くことができました。

以 上

監 査 報 告 書

学校法人 中京法律学園
理事長 萩原 茂安 殿

2024年 4月23日

学校法人 中京法律学園

監事

野田 恒子



監事

飯田 哲也



私どもは、2024年 4月23日中京法律専門学校の応接室において、学校法人中京法律学園の業務の状況や理事の業務執行の状況、2023年度(2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで)の資金収支計算書(人件費支出内訳表を含む)、事業活動収支計算書、貸借対照表(固定資産明細表、基本金明細表を含む)、財産目録などの財産の状況について監査を行った。

監査の結果、教職員の業務の状況は適正に運営されており、理事についても理事会へ毎回全員出席し業務執行の状況についても適正に行われておりました。また、財産の状況を示す上記資料も適正であることを認めました。

以 上